

第 20 回党大会後の中国の経済政策の行方 — 「安全」確保と「質の高い発展」の緊張関係—

伊藤 信悟

(株式会社国際経済研究所主席研究員)

【要約】

中国共産党第 20 回党大会では厳しい内外環境認識に基づき「安全」確保の重要性が一段と強調される一方、「社会主義現代化国家の全面的建設、中華民族の偉大な復興の全面的推進」のための「質の高い発展」が重要政策措置の筆頭に据えられ、その実現のために「科学教育興国戦略」・「人材強国」化がさらに重視されることになった。ただし、「安全」確保と「質の高い発展」の間には緊張関係が存在する。その典型が経済安全保障と経済効率の両立の難しさであるが、前者を相対的に重視した党中央・中央政府主導のハイテク産業等への積極的支援が行われる可能性が高い。その意味でも「信創産業」の国産化促進の動きが注目される。その他、「政治安全」と改革開放の関係、「共同富裕」による社会の安定と「質の高い発展」の関係、「中国式現代化」と対外関係の安定との関係をめぐってもいかなる均衡点が見出されるか、注視を要する。

キーワード：第 20 回党大会、安全、経済政策、質の高い発展、信創産業

一 はじめに

2022年10月16～22日の中国共産党第20回全国代表大会（以下、第20回党大会と略）、23日からの中国共産党中央委員会第1回全体会議（以下、一中全会と略）を経て、今後5年の中国の最高指導部が決まった。習近平総書記は異例の3期目続投を果たすとともに、自身と近い関係にある幹部の登用や党規約の修正などを通じてさらなる集権化を果たしたとされる。集権化の下、3期目を迎えた習近平政権はいかなる経済政策を展開していくのか、その際に直面しうる課題は何か、これが本稿の中心的な問いである。

ただし、党大会で発表される党総書記の活動報告は、一般に経済政策の詳細を述べる性格のものではないため、経済政策の細目について検討する際の材料とはなりにくい。それよりも活動報告は政権が追求しようとしている政策目標間の優先順位や親和性・衝突を判断する材料として用いるのに適している。こうした認識に基づき、まず第二章では第20回党大会の活動報告から中国政府が重視している政策課題とその背景を整理し、「安全」の確保と「質の高い発展」、それを実現するための「科学教育興国」と「人材強国」化がこれまで以上に重視されていることを示す。第三章では、「安全」の確保と「質の高い発展」の緊張関係について、経済安全保障と経済効率維持の緊張関係に焦点を当て今後の方向性を考察する。最後に、「安全」の確保と「質の高い発展」の緊張関係をめぐるとの他の重要論点を提示する。

二 「安全」確保と「質の高い発展」の重視～第20回党大会活動報告の重点～

1 厳しい内外情勢分析と「安全」重視のさらなる強まり

(1) 厳しい内外情勢分析に基づく危機感の共有の呼びかけ

第20回党大会で習近平総書記は活動報告の主題を「社会主義現代化国家の全面的建設、中華民族の偉大な復興の全面的推進のための団結奮闘」に設定し、「強国」化を加速するとの方針を示した。その背後には、厳しい情勢認識がある。それは「世界の100年に1度の大きな変動の速度が増し」ており、「世界は新たな動揺・変革期に入り」、「外部からの抑圧・阻止はいつエスカレートしてもおかしくない」との国際認識に表れている。国内情勢に関しても「改革・発展・安定が多くの避けて通れない深層部の矛盾に直面し、党建設、とくに党風・廉潔政治建設と反腐敗闘争はさまざまな根深い問題、多発する問題に直面している」との警戒感が示された。こうした内外情勢を踏まえて、今回の活動報告では「不確実・予測不可能な要素が増える時期に入った」がゆえに、「時には疾風怒涛のような大きな試練に備えなければならない」と非常に強いトーンで危機感の共有が呼びかけられている。

(2) 「安全」重視のさらなる強まり

こうした情勢認識に基づき、今回の活動報告では「安全」の重要性がこれまで以上に強調された。「安全」重視のさらなる強まりは、次の3点に表れている。

第一に、「国家安全保障体系・能力の現代化の推進、国家安全保障と社会の安定の断固確保」が活動報告の章レベルの重点戦略措置に格上げされたことである(表1)。第19回党大会の活動報告では、主に第8章「民生の保障・改善水準の向上、社会ガバナンスの

強化・革新」の一部に国家安全保障、社会安定に関する事項が盛り込まれている状態であった。

表 1 第 19 回・第 20 回党大会活動報告の章立ての変化

第 19 回党大会 (2017 年 10 月)		第 20 回党大会 (2022 年 10 月)	
1	過去 5 年間の活動と歴史的変革	1	過去 5 年間の活動と新時代の 10 年の偉大な変革
		2	マルクス主義の中国化・時代化の新境地の創始
2	新時代の中国共産党の歴史的任務	3	新時代の新征途における中国共産党の使命・任務
3	新時代の中国の特色ある社会主義思想と基本方略		
4	小康社会の全面的完成での勝利、社会主義現代化国家の全面的建設の新征途の創始		
5	新発展理念の貫徹、現代化経済体系の建設	4	新発展構造の構築加速、質の高い発展の推進注力
		5	科学教育興国戦略の実施、人材による現代化建設支援強化
6	人民主体の制度体系の健全化、社会主義民主政治の発展	6	全過程人民民主の発展、人民主体の保障
		7	全面的な法に基づく国家統治の堅持、「法治中国」の建設の推進
7	文化への自信の堅固化、社会主義文化の繁栄・交流の推進	8	文化への自信・自強の推進、社会主義文化の新たな輝きの構築
8	民生の保障・改善水準の向上、社会ガバナンスの強化・革新	9	民生福祉の増進、人民生活の質的向上

第19回党大会（2017年10月）		第20回党大会（2022年10月）	
9	生態文明体制改革の加速、美しい中国の建設	10	グリーン発展の推進、人と自然の調和的共生の促進
		11	国家安全保障体系・能力の現代化の推進、国家安全保障と社会の安定の断固確保
10	中国の特色ある強軍路線の堅持、国防・軍隊現代化の全面的推進	12	中国人民解放軍創設百年の奮闘目標の達成、国防・軍隊現代化の新局面創始
11	「一国二制度」の堅持、祖国統一の推進	13	「一国二制度」の堅持・整備、祖国統一の推進
12	平和・発展路線の堅持、人類運命共同体の構築推進	14	世界の平和・発展の促進、人類運命共同体の構築推進
13	全面的な厳しい党内統治の揺るぎない実施、党の執政能力・指導水準の不断の向上	15	全面的な厳しい党内統治の揺るぎない実施、新時代の党建設の新たな偉大なプロジェクトのさらなる推進

（注）重点戦略措置は網掛け部分。

（出典）習近平（2017；2022）より作成。

第二に、今回の活動報告では「安全」という言葉が激増した。胡錦濤総書記が行った第18回党大会時の活動報告に「安全」は計36回登場したが、第19回党大会では55回、今回の第20回党大会では91回にまで増えている。「発展」という言葉に次ぐ高い頻度である（239回）。

第三に、第19回党大会の活動報告では「総体的国家安全観」の「堅持」とされていた表現が第20回党大会では「揺らぐことなき貫徹」に格上げされた。

2 「質の高い発展」の重視

(1) 潜在成長率の低下と米中対立による高度化加速の必要性

他方で「強国」化を加速するために、「新発展構造の構築加速」を通じた「質の高い発展」推進への注力が今回の活動報告では重要戦略措置の筆頭に掲げられた。「質の高い発展」が強調されている背後には、次の二つの事情があると推察される。第一に、2014年5月に習近平総書記が提起した「新常态」が示唆するように高度成長期は終わり、潜在成長率が低下してきているという事情¹、第二に、米国等の規制強化によりますます海外から先端技術や先端製品を導入することが難しくなっており「自力更生」の切迫度が増しているという事情である。

「新発展構造の構築加速」とは、2020年5月の中央政治局常務会議で提起された「双循環」、すなわち「国内大循環を主体とし、国内・国際という二つの循環が互いに促し合う新発展構造」の構築加速を指す。内需拡大戦略とサプライサイド構造改革の深化を有機的に結び付けて、国内経済の発展を促すとともに、それを梃子とし、また、ハイレベルの対外開放を通じて、カネ・ヒト・技術の誘致など、対外経済関係の強化を図ることで、質の高い発展を実現しようという構想である。具体的には、(a) ハイレベルの社会主義市場経済体制の構築、(b) 現代化産業体系の構築、(c) 農村振興の全面的推進、(d) 地域間の調和発展の推進、(e) ハイレベルの対外開放推進、が政策手段として明記された(表2)。

¹ 中国の潜在成長率に関する優れた先行研究のレビューと分析として福本(2022)がある。

表2 「新発展構造の構築加速、質の高い発展の推進注力」の注目点

(a) ハイレベルの社会主義市場経済体制の構築	・ 独占・不正競争の取り締まり強化、法に基づく資本の健全な発展の規範化・リード
(b) 現代化産業体系の構築	・ 製造強国・品質強国・宇宙開発強国・交通強国・インターネット強国・「デジタル中国」の建設加速 ・ 安全発展関連分野の不足部分補充加速、戦略的資源の安定供給能力の向上 ・ 次世代情報通信、AI、バイオ、新エネ、新素材、ハイエンド*設備、グリーン・環境保護などの新たな成長エンジン構築
(c) 農村振興の全面的推進	・ 食糧安全保障の基盤を全方位で固め、党・政府共に責任を負う
(d) 地域間の調和発展の促進	・ 住みやすく自然災害に強いスマートシティ建設、海洋強国建設加速
(e) ハイレベルの対外開放推進	・ ルールや規則、管理、基準などの制度型開放を着実に拡大 ・ 国際分業体制に深く参与し、多角的で安定した国際経済の構図、経済・貿易関係を維持

(出典) 習近平 (2022) より作成。

(2) 「科学教育興国戦略」・「人材強国」化のさらなる重視～党・国家による管理強化の下での「自立自強」に向けた「新型挙国体制」の構築加速～

加えて、今回の活動報告では、前回と異なり、科学技術振興、人材育成強化が独立した章に格上げされ、かつ、重点戦略措置の2番目に配置された（前掲表1）。そこから、習総書記が米国との「ハイテク戦争」が厳しさを増すなか、これまで以上に科学技術振興、人材育成強化の必要性を強く感じていることがわかる。それは、活動報告上「科学技術」、「人材」というキーワードが大幅に増えて

いることから窺い知れる（表 3）。

表 3 党大会「活動報告」の頻出キーワード（科学技術・人材関連）
(単位：回)

キーワード		第 18 回 (2012 年)	第 19 回 (2017 年)	第 20 回 (2022 年)
日本語訳	中国語原文	胡錦濤	習近平	習近平
科学技術	科技	16	17	44
技術	技术	11	8	9
人材	人才	25	14	36
教育	教育	49	44	50
イノベーション	创新	58	59	54

(出典) 胡錦濤 (2012)、習近平 (2017 ; 2022) より作成。

「科学教育興国戦略の実施、人材による現代化建設支援強化」の章で強調されているのは、党による管理強化の下での自立自強を目指した「挙国一致体制」の構築加速である。この章は、(a) 人民が満足できる教育のしっかりとした実施、(b) 科学技術イノベーション体系の整備、(c) 革新駆動型発展戦略の実施加速、(d) 人材強国戦略の踏み込んだ実施、の 4 項目で構成されているが、総じて資源配分上の党・国家の役割の重要性が以前にも増して強調されている（表 4）。市場だけに任せておいては、科学技術の自立自強の早期実現は難しく、党・政府による動員強化が必要だとの認識の表れであろう。

表4 「科学教育興国戦略の実施、人材による現代化建設支援強化」の注目点

(a) 人民が満足できる教育のしっかりとした実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 党の教育方針を全面貫徹、徳育を基本とし、智育・体育・美育・労育のいずれでも発展した社会主義建設者・後継者を育成
(b) 科学技術イノベーション体系の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究開発活動への党中央の統一的指導体制の充実、挙国一致体制の整備、国家の戦略的科学技術力の強化、イノベーション資源の配分の最適化 ・ 研究開発の基盤力強化と研究開発投資の多様化 ・ 研究開発の国際交流・協力の拡大
(c) 革新駆動型発展戦略の実施加速	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハイレベルの科学技術の自立自強の早期実現 ・ 国の戦略的需要によるリード、力の集中による独創的・先駆的な科学技術のブレークスルー実現、基幹核心技術の開発を必ず成功 ・ 企業主導の産・学・研の高度融合強化、科学技術イノベーションの主体としての企業の地位強化 ・ 研究開発型中核企業の先導力と基盤力の発揮、研究開発型中小・零細企業の成長に好ましい環境の整備
(d) 人材強国戦略の踏み込んだ実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 党が人材を管理する原則の堅持 ・ 人材戦略計画の充実 ・ 世界重要人材センターとイノベーション拠点の建設加速 ・ 人材の国際交流の強化

(出典) 習近平 (2022) より作成。

三 「安全」確保と「質の高い発展」の両立をめぐるジレンマ

1 経済安全保障の強化と経済効率の両立の難しさ～半導体産業の事例～

中国政府は強い危機感を背景に「安全」の確保と「質の高い発

展」を両立させ、社会主義現代化強国の全面的建設に向けた歩みを速めようとしている。しかし、その両立は中国に限らず決して容易なことではない。現下、多くの国が直面しているのが、経済安全保障の強化と経済効率の両立の難しさである。そのジレンマが顕現しているのが半導体産業に対する中国政府の育成策である。

中国政府は半導体産業の自給率引き上げのために 2010 年代半ば以降、同産業に大量の補助金を投入したり（表 5）、「政府引導基金」と称される政府系ファンドを通じて中央政府・地方政府共に半導体関連産業に盛んに投資を行ったりしてきた（伊藤 2022）。しかし、周到な計画を欠き、人材・技術のあても十分でないプロジェクトが粗製乱造される結果となった。2022 年に入ってから半導体産業の育成に携わってきた閣僚やファンド関係者などが「重大な規律・法律違反の疑い」で取り調べを受けている状態にある²。中国の集積回路（IC：Integrated Circuit）の自給率も目立った上昇を 2010 年代半ば以降みせておらず、2021 年時点で 16.7%と低水準であり、中国系 IC 企業に限れば、IC 自給率は 6.6%にとどまっている（IC Insights 2022）。

² 2022 年 7 月 28 日には工業・情報化部の肖亜慶部長が、7 月 30 日には中央政府の設立した半導体産業育成のための「政府引導基金」である国家 IC 産業投資基金股份有限公司の丁文武総経理が、8 月 9 日には同基金の管理業務を行っていた華芯投資管理有限責任会社の杜洋前総監、その他経営幹部 2 名が中国共産党中央紀律検査委員会の取り調べの対象となった（中央紀委國家監委 2022a；2022b；2022c）。その他、紫光集団の趙偉国前董事長、刁石京前総裁、華芯投資管理に投資を行った当時の国開金融責任公司副総裁だった路軍氏も取り調べの対象となっている（巨豊財経 2022）。

表5 A株上場半導体関連企業に対する政府補助金支給状況

(単位：億元、%)

	政府補助金	税引前利益	政府補助金 対税引前利益比率
2015	23.8 (1.9)	139.7 (0.4)	17.1 [3.2]
2016	35.2 (2.6)	222.7 (0.5)	15.8 [3.2]
2017	55.2 (3.9)	217.6 (0.4)	25.4 [2.9]
2018	72.3 (4.3)	173.6 (0.3)	41.6 [3.1]
2019	93.0 (4.8)	336.8 (0.6)	27.6 [3.4]
2020	123.5 (5.5)	561.3 (1.0)	22.0 [3.9]
2021	134.9 (6.1)	1,154.5 (1.7)	11.7 [3.2]
2021. 1-9	81.4 (6.0)	874.9 (1.5)	9.3 [2.4]
2021. 1-9	105.6 (6.8)	1,418.2 (2.5)	7.4 [2.7]

(注) 半導体関連企業は、Windが「半導体・半導体製造設備」産業に分類しているか、申万証券が「半導体」産業に分類している企業と定義(合計176社)。表中の()内の数値はA株市場上場企業全体に占めるシェア。[]内の数値は他の産業を含むすべてのA株市場上場企業の税引前利益総額に対する政府補助金総額の比率。

(出典) Windにより作成。

2 経済効率よりも経済安全保障が優先される可能性

(1) 経済安全保障が「質の高い発展」の重点の一つに

しかし、今回の活動報告で明示的に「サプライチェーンの安全・安定性」が強調されていることから判断して、中国政府は半導体産業に代表される新興産業への支援を強めることはあっても、弱めることはないだろう。実際、2022年1～9月期の半導体関連A株上場企業に対する補助金支給額も105.6億元と前年同期比29.7%もの伸びを呈している(前掲表5)。また、今回の活動報告における「質の高い発展」は、「サプライチェーンの安全・安定性」「エネルギー安保」「食糧安保」「国家備蓄能力・緊急対応能力」といった経済

安全保障の確保に力点が置かれている。第 20 回党大会開催期間中の記者会見における中国メディアの質問がこれらの問題に集中していたことから、それがわかる³。

(2) 太陽光発電、風力発電、電気自動車という「成功経験」

しかも、太陽光発電、風力発電、電気自動車に関して中国の産業政策は成功したとの論評も勢いを得ている。これらの産業は、大量の政府補助金の投入による重複投資、および、不平等な競争が問題視されてきた産業だが、結果として中国が今では世界で大きなシェアを占めるに至っている。太陽光パネルにおいては、モジュール、セル、ポリシリコンで中国は 80%前後の世界シェアを誇り、ウエハにおいては 90%を超えている（2021 年、International Energy Agency 2022, 18）。風力発電用タービンの供給量でも、中国上位 10 社だけで世界全体の 53.5%のシェアを占めている（2021 年、Global Wind Energy Council 2022）。電気自動車（BEV）・プラグインハイブリッド車（PHEV）の世界販売シェアでも中国は BYD を筆頭に 57%と過半を占めている（2022 年上半期、Canalys 2022）。

(3) ハイテク産業支援策の方向性

そうした「成功経験」に加え、経済安全保障に対する危機感の高まりを背景に、今後党・政府が一段とハイテク産業等に対する支援を強めていくことが見込まれる。具体的には、(a) 中央政府・党中央がグリップを強化した形での優良企業への支援の集中・強化⁴、

³ 人民網（2022）。

⁴ 第 20 回党大会の活動報告では、研究開発活動における党中央の統一的指導体制の充実や挙国一致体制の整備、党が人材を管理する原則の堅持など、党中央の役割が強調されている。また、地方政府は土地使用権譲渡収入に依存した財政構造をもつため、不動産市況の悪化により財政上の制約からハイテク産業等に対する支

(b) 戦略的政府調達を通じた中国企業に対する支援の強化と政府調達の対象とする産業の範囲拡大、(c) 標準策定を通じた参入障壁の創出や技術移転への誘導、(d) サイバーセキュリティの強化を目的とした中国地場企業の国産品の利用誘導といった動きに注目が必要である。

(4) 注目を集める「信創産業」の国産化の動き

例えば、米中ハイテク戦争の激化を背景に「信創産業（情報技術応用イノベーション産業）」の国産化プロジェクトが水面下で進められていると伝えられている。その内容は未公表でベールに包まれているが、工業情報化部の管理下にある中国電子学会の出版物によると、「信創産業」とは、OSなどに代表されるソフトウェア、情報セキュリティ製品、半導体、PC、サーバーなどハードウェアを指すとされている（表6）。

当該プロジェクトでは、「2 + 8 + N」のスローガンの下、国産品の採用が推進されているようである。「2」とは、党・政府、「8」とは金融、電気通信、石油、電力、交通、航空宇宙、教育、医療、「N」とは自動車、物流、たばこ、電子、建築などの民生分野を指すとされている。「2」の「党・政府」における輸入代替は2013～4年頃から、「8」の重要産業における国有企業を対象とした国産品調達比率の設定は2018～9年頃から始まったようである。そのスムーズな実現のために、中国企業に対する補助金や技術指導、資金調達・投資誘致支援などが行われている模様だ。2024年以降には、「N」の民生産業でも国産品の調達が推進されていくのではないかと目されている⁵。ただし、国産品とはいっても、「信創

援が行いにくくなっていく可能性がある。

⁵ 國峯・姚（2022）、199IT.COM（2021）など。

表 6 「信創産業」の範囲

技術応用	2 (党・政府) + 8 (金融、電気通信、石油、電力、交通、航空宇宙、教育、医療) + N (自動車、物流、たばこ、電子、建築等)	
ソフトウェア	OS	サーバー用、デスクトップ用、組み込み型
	プラットフォーム	データベース、ミドルウェア、クラウド
	システム	オフィス、SNS、メール、業務用、ブラウザ等
情報セキュリティ	安全管理、安全技術、安全標準	
ハードウェア	設計	OEM、ODM
	PC 本体	サーバー、デスクトップ PC、ノート PC、専用機
	外部接続機器	プリンタ、スキャナー
	半導体	

(出所) 中国電子學會、眾誠智庫諮詢顧問 (北京) 有限公司 (2021)、199IT.COM (2021) より作成。

目録」所載の製品・サービスの場合、外資比率や経営トップの国籍などの縛りがあり、外資系企業の参入が制約されている模様である (日本経済新聞 2021)。中国米国商会白書等で指摘されているほか、2019 年より一部の日系企業から、政府調達において外資企業製品であることを理由に政府調達を失注、あるいは入札に参加できなかったとの声が多数挙がっている状態にある (中国日本商会 2022, 110)。

また、2021 年 10 月 13 日に財政部より公表された「政府調達活動における内外企業の平等な取扱いに関する政策の実施についての通知」では、中国企業と外資系企業の平等な扱いが政府調達を行う単

位に対して求められているが、国家安全保障に関わる調達には内外公平の原則から除外されている（中国日本商会 2022, 9）。

「信創産業」に対する政府調達上の規制があるのであれば、公益性国有企業も含めた政府調達における国産品の調達比率について定めた財政部国庫司、工業和信息化部装備工業二司「政府調達輸入産品審査指導標準（2021年版）」に載っていてもよいはずである。しかし、この文書に「信創産業」に該当する情報通信機器・サービスは含まれていない。また、この文書自体「内部使用」扱いで、公開されていない⁶。

現在、中国では「政府調達法」の改正案が審議されているが、今後、透明性の向上、国産化要求の引き下げ、外資系企業に対する参入障壁の削減が行われるかどうかを注視するとともに、データセキュリティ、サイバーセキュリティを理由とした国産化要求や政府調達からの外資系企業の排除が広がりを見せないか、見守る必要があるだろう。

こうした「自力更生」を目指した産業政策は、他方で良質な他国の製品・技術の活用を妨げ、経済効率、経済厚生に悪影響を及ぼし、成長率に下押し圧力を与える可能性もある。「安全」確保と「経済効率」のバランスをいかに図っていくのか、中国政府の産業政策の具体的な展開が注目される。

四 おわりに

それ以外にも「安全」の確保と「質の高い発展」をめぐる緊張関係は存在する。ここでいう「安全」とは「総体的国家安全観」であ

⁶ 本稿ではネットに掲載されていた当該文書のコピーを参照（財政部国庫司・工業和信息化部装備工業二司 2021）。

り、その対象分野は極めて広く、かつ、ますます拡大している。提起された 2014 年 4 月時点は、「政治」（政権・体制）の安全確保を筆頭に、国土、軍事、経済、文化、社会、科学技術、情報、生態環境、資源、原子力の 11 分野が対象分野として明示されていたが、その後は、海外利益、宇宙、深海、極地（北極・南極）、食糧、バイオ、金融、AI、ネットワーク、データ、イデオロギーなども国家安全に関わる領域に含められている（陳文清 2022）。それゆえに「質の高い発展」との緊張関係も生じやすい。

2019 年 6 月に「習近平の新時代の中国の特色ある社会主義思想学習綱要」が発刊された。その「改革の全面的深化を徹底的に行う」という章では、「改革推進の目的は我が国社会主義制度の自己改善と発展」にあり、「その最たる核心は、党の指導の堅持と改善、中国の特色ある社会主義制度の堅持と改善であり、それから逸脱すれば、行動と目的が一致しない」と述べている（中共中央宣傳部 2019）。さらに続けて、「改革開放を実施しなければ死の道となるが、社会主義の方向を否定する『改革開放』も死の道となる」ため、「何を改革するか、どう改革するかは、中国の特色ある社会主義制度の改善・発展、国家ガバナンス体系とガバナンス能力の現代化推進という全体目標を基本尺度としなければならない」と習総書記は述べている。ここから、「質の高い発展」のためには「改革開放」が必要だが、「政治安全」にマイナスの影響を与える「改革開放」は避けるという基本的姿勢がうかがえる。巨視的にみた場合には、上述のように「安全」の重要性がさらに強調されるなか、市場経済化という意味での「改革開放」がどの分野でどの程度推進されるのかを注視していく必要がある。

個別領域をめぐっても、両者の緊張関係はみられる。例えば、「共同富裕」の実現は社会の安定にとって重要な目標であるが、

「質の高い発展」の実現との両立を可能とする具体的な政策内容、政策の発動順序・タイミングは模索中であるとみられる。国情に立脚した安定的な発展を目指す「中国式現代化」の推進と中国に国際通商ルールの受け入れを求める先進国・地域との関係安定化のバランス確保も、今後の大きな焦点となるだろう。

「安全」確保と「質の高い発展」が緊張関係をはらむなか、そのバランス模索で重要な役割を果たすのが経済テクノクラートである。今後の主要経済閣僚の人事や意思決定メカニズムの変化にも注視が必要であろう。

(寄稿：2022年11月30日、採用：2023年2月7日)

第 20 次全國代表大會之後的中國經濟 政策發展前景

—確保「安全」與「高品質發展」的緊張關係—

伊藤信悟

(株式會社國際經濟研究所主席研究員)

【摘要】

在第 20 次全國代表大會中，中國共產黨基於認知到國內外嚴峻的環境，更強調確保「安全」的重要性，另一方面，爲了「社會主義現代化國家的全面建設、中華民族偉大復興的全面推動」，將「高品質發展」置於最重要政策措施之首，並且爲了實現高品質發展，共產黨將更爲重視「科學教育興國戰略」・「人才強國」。然而，在確保「安全」與「高品質發展」之間卻存在緊張關係。最典型的案例是，經濟安全保障與經濟效率難以兩全其美。儘管如此，由於「確保安全」是相對受到重視的項目，因此黨中央・中央政府很可能會積極支持其主導發展的高科技產業。由此也可明白，促進「信創產業」國產化的舉措受到矚目。此外，中國如何在「政治安全」與改革開放之間，如何透過「共同富裕」手段達成社會安定與「高品質發展」，在「中國式現代化」與對外關係的穩定之間取得平衡點，都是未來必須持續關注的項目。

關鍵字：第 20 次全國代表大會、安全、經濟政策、高品質發展、信創產業

Prospects for China's Economic Policy Development after the 20th National Congress: The Tension Between Ensuring “Security” and “High-Quality Development”

Shingo Ito

Senior Economist, Institute for International Economic Studies

【Abstract】

At the 20th National Congress of the CPC, the importance of ensuring “security” was further emphasized based on the recognition of the severe domestic and international environment, while “high-quality development” for the “construction of modern socialist country in all respects and the overall promotion of the great rejuvenation of the Chinese nation” was placed at the forefront of important policy measures. In order to achieve these goals, more emphasis was placed on the “invigoration of China through science and education” and the “human resource development strategy.” However, there is a tension between “security” and “high-quality development”. A typical case is the difficulty of balancing economic security and economic efficiency, but it is highly likely that the Party Central Committee and central government will actively support high-tech industries with a relative emphasis on “security.” In this sense, the move toward domestic production of “Xinchuang industries” will be one of the main focuses. In addition, it remains to be seen what kind of equilibrium point will be found in the relationship between “political security” and reform and opening-up, between social stability through “common

prosperity”, and between the “Chinese modernization” and stability in foreign relations.

Keywords: The 20th National Congress of the Communist Party of China, Security, Economic Policy, High-Quality Development, Xinchuang Industry

〈参考文献〉

- 伊藤信悟、2022「半導体産業に対する中国政府の資金面での支援策～ジレンマを抱えつつも一段と強まる支援～」『東京大学未来ビジョン研究センター (IFI) 安全保障研究ユニット (SSU) 外務省外交・安全保障調査研究補助金事業「米中競争による先端技術分野の安全保障化の背景とグローバル経済への影響」2021年度ワーキングペーパー・シリーズ』No. 6、https://ifi.u-tokyo.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/03/SSU_WP_SItO_JP20220214-2.pdf。
- Ito, Shingo. 2022. “Handotaisangyo ni taisuru chugokuseifu no shikinmen deno shiensaku: Jirenma wo kakaetutumo ichidan to tsuyomaru shien” [The Chinese Government’s Financial Support for the Semiconductor Industry: Further Strengthening Support Despite Dilemma]. *Tokyo daigaku mirai bijon kenkyu senta (IFI) anzen hoshō kenkyu yunitto (SSU) gaimusho gaiko anzen hoshō chhousa kenkyu hojokin jigyo “beiichu kyoso ni yoru sentan gijutsu bunya no anzen hoshōka no haikei to gurobaru keizai heno eikyo” 2021 nendo wakingu pepa sirizu* [University of Tokyo, Institute for Future Initiatives, Security Studies Unit, Project for Research on Diplomacy and Security Subsidized by Ministry of Foreign Affairs, “US-China Competition and Securitization of Critical and Emerging Technologies: Evaluating Policy-making Process and Impacts on Globalized Economy” SSU-Working Paper]. No. 6.
- 國峯彰太・姚穎、2022「『供需』の側面で見ると中国半導体事情」日中経済協会『日中経協ジャーナル』2022年10月号、22～25ページ。
- Kunimine, Shota, and Ying Yao. 2022. “‘Kyoju’ no sokumen de miru chugoku handotai jijo” [The Chinese Semiconductor Situation from the Aspect of “Supply and Demand”]. *Nicchu keizai kyokai* [Japan-China Economic Association]. *Nicchu keikyo janaru* [JC Economic Journal]. October. 2022, pp.22-25.
- 中国日本商会、2022『中国経済と日本企業 2022年白書』、http://www.cjcci.org/cj_pdf/2022bs/2022_All_JP.pdf (閲覧日：2023/1/14)。
- Chugoku nihon shokai [Japanese Chamber Commerce and Industry in China]. 2022. *Chugoku keizai to nihon kigyo 2022 nen hakusho* [White Paper on the Chinese Economy and Japanese Companies 2022] (Accessed on January 14, 2023).
- 日本経済新聞、2021「中国政府調達、国産を優先 医療機器など 315品目」8月11日（電子版）、<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOGM072P00X00C21A8000000/> (閲覧日：2023/1/14)。
- Nihon Keizai Shimbun. 2021. “Chugoku seifu chotatsu, kokusan wo yusen: Iryo kiki nado 315 hinmoku” [Chinese Government Procurement Prioritizes Domestic Production: 315 Items Including Medical Equipment]. August 11 (E-edition) (Accessed on January 14, 2023).
- 福本智之、2022『中国減速の深層「共同富裕」時代のリスクとチャンス』日本経済新聞出版。

- Fukumoto, Tomoyuki. 2022. *Chugoku gensoku no shinso: 'kyodofuyu' jidai no risuku to chansu [The Depth of China's Slowdown: Risks and Chances in the Era of "Common Prosperity"]*. Nikkei Publishing Inc.
- 199IT.COM, 2021「億歐智庫：2021 中國信創產業應用落地研究報告及供應商 60 強（附下載）」11 月 18 日、<http://www.199it.com/archives/1344676.html>（查閱時間：2023/1/14）。
- 199IT.COM. 2021. “Yiou zhiku: 2021 Zhongguo xinchuang chanye yingyong luodi yanjiu baogao ji gongyingshang 60 qiang (fu xiazai)” [Iyioi Thinktank: 2021 China ICT Industry Application Landing Research Report and Top 60 Vendors (with download)]. November 18 (Accessed on January 14, 2023).
- 人民網、2022「二十大新聞中心第一場記者招待會」10 月 17 日、<http://cpc.people.com.cn/20th/GB/448350/448419/index.html>（查閱時間：2023/1/14）。
- Renmin wang [People's Daily Online]. 2022. “Ershida xinwen zhongxin diyichang jizhe zhaodai hui” [The First Press Conference of the 20th National Congress of the Communist Party of China]. October 17 (Accessed on January 14, 2023).
- 中央紀委國家監委、2022a「工業和信息化部黨組書記、部長肖亞慶同志接受中央紀委國家監委審查調查」7 月 28 日、https://www.ccdi.gov.cn/toutiaoon/202207/t20220728_207922.html（查閱時間：2023/1/14）。
- Zhongyang jiwei guojia jianwei [Central Discipline Inspection Commission and State Supervision Commission]. 2022a. “Gongye he xinxihua bu dangzu shuji, buzhang Xiao Yaqing tongzhi jieshou zhongyang jiwei guojia jianwei shencha diaocha” [Comrade Xiao Yaqing, Party Secretary and Minister of the Ministry of Industry and Information Technology, undergoes investigation by the Central Commission for Discipline Inspection and the State Supervision Commission]. July 28 (Accessed on January 14, 2023).
- 中央紀委國家監委、2022b「國家集成電路產業投資基金股份有限公司總經理丁文武接受審查調查」7 月 30 日、https://www.ccdi.gov.cn/yaowenn/202207/t20220730_208338.html（查閱時間：2023/1/14）。
- Zhongyang jiwei guojia jianwei [Central Discipline Inspection Commission and State Supervision Commission]. 2022b. “Guojia jicheng dianlu chanye touzi jijin gufen youxian gongsi zongjingli Ding Wenwu jieshou shencha diaocha” [Ding Wenwu, General Manager of National National Integrated Circuit Industry Investment Fund Co., Ltd was investigated]. July 30 (Accessed on January 14, 2023).
- 中央紀委國家監委、2022c「華芯公司原總監杜洋、投資三部副總經理楊征帆接受審查調查、投資二部原總經理劉洋接受調查」8 月 9 日、https://www.ccdi.gov.cn/yaowenn/202208/t20220809_210292.html（查閱時間：2023/1/14）。
- Zhongyang jiwei guojia jianwei [Central Discipline Inspection Commission and State Supervision Commission]. 2022c. “Huaxin gongsi yuan zongjian Du Yang, touzi sanbu fu zongjingli Yang Zhengfan jieshou shencha diaocha, touzi erbu yuan zongjingli Liu Yang jieshou diaocha” [Du Yang, former director of Huaxin, and Yang Zhengfan, deputy general

- manager of Investment Department 3, were investigated, and Liu Yang, former general manager of Investment Department 2, was investigated]. August 9 (Accessed on January 14, 2023).
- 中共中央宣傳部編著、2019『習近平新時代中國特色社會主義思想學習綱要』學習出版社・人民出版社、<https://www.51mch.com/upload/file/20210310/1615368775.pdf> (査閲時間：2023/1/14)。
- Zhonggong zhongyang xuanchuan bu bianzhou [Propaganda Department of the CPC Central Committee, ed.]. 2019. *Xi Jinping xin shidai zhongguo tese shehui zhuyi sixiang xuexi gangyao [Learning Outline of Socialist Thought with Chinese Characteristics in the New Era of Xi Jinping]*. Xuexi chubanshe [Learning Press], and Renmin chubanshe [People's Publishing House] (Accessed on January 14, 2023).
- 中國電子學會・眾誠智庫諮詢顧問（北京）有限公司、2021『中國信創產業發展白皮書（2021）』、<http://www.uthinktank.com/d/file/news/media/2021-02-23/xinchiang2021.pdf> (査閲時間：2023/1/14)。
- Zhongguo dianzi xuehui, and Zhongcheng zhiku zixun guwen (Beijing) youxian gongsi [Chinese Institute of Electronics & Urtrust Think Tank]. 2021. *Zhongguo xinchiang chanye fazhan baipishu (2021) [China ICT Industry Development White Paper]* (Accessed on January 14, 2023).
- 巨豐財經、2022「大基金反腐風暴背後交集：丁文武、趙偉國以及頻繁的百億投資」7月31日、<https://www.jfinfo.com/news/20220731/4011074> (査閲時間：2023/1/14)。
- Jufeng caijing [JFInfo]. 2022. “Dajijin fanfu fengbao beihou jiaoji: Ding Wenwu, Zhao Weiguo yiji pinfan de baiyi touzi” [The intersection behind the Big Fund anti-corruption storm: Ding Wenwu, Zhao Weiguo and the frequent tens of billions of investments]. July 31 (Accessed on January 14, 2023).
- 胡錦濤、2012「堅定不移沿著中國特色社會主義道路前進 為全面建成小康社會而奮鬥—在中國共產黨第十八次全國代表大會上的報告」『中國政府網』11月17日、http://www.gov.cn/ldhd/2012-11/17/content_2268826.htm (査閲時間：2023/1/14)。
- Hu, Jin-tao. 2012. “Jianding buyi yanzhe zhongguo tese shehui zhuyi daolu qianjin wei quanmian jiancheng xiaokang shehui er fendou---Zai zhongguo gongchandang di shiba ci quanguo daibiao dahui shang de baogao” [Firmly march on the path of socialism with Chinese characteristics and strive to complete the building of a moderately prosperous society in all aspects: Report to the Eighteenth National Congress of the Communist Party of China]. *Zhongguo zhengfu wang [www.gov.cn]*. November 17 (Accessed on January 14, 2023).
- 陳文清、2022「牢固樹立和踐行總體國家安全觀 譜寫新時代國家安全新篇章」『求是』8月、http://www.qstheory.cn/dukan/qs/2022-04/15/c_1128558801.htm (査閲時間：2023/1/14)。

- Chen, Wen-qing. 2022. “Laogu shuli he jianxing zongti guojia anquan guan” [Firmly establish and practice the Holistic View of National Security to write a new chapter of national security in the new era]. *Qiushi*, August (Accessed on January 14, 2023).
- 財政部國庫司・工業和信息化部裝備工業二司、2021「關於印發《政府採購進口產品審核指導標準》（2021年版）的通知」5月14日、<https://aimg8.dlssyht.cn/u/2074671/ueditor/file/1038/2074671/1629090344664695.pdf>（查閱日期：2023/1/14）。
- Caizhengbu guokusi, and Gongye he xinxihuabu zhuangbei gongye ersi [Department of Treasury, PRC Ministry of Finance, and Department of Equipment Industry, Equipment Industry Division II, PRC Ministry of Industry and Information Technology]. 2021. “Guanyu yinfa ‘zhengfu caigou jinkou chanpin shenhe zhidao biaoqun’ (2021 nianban) de tongzhi” [Regarding the Issuance of the “Guidelines for the Review of Imported Products in Government Procurement Standards” (2021 Edition) Notice]. May 14 (Accessed on January 14, 2023).
- 習近平、2017「決勝全面建成小康社會 奪取新時代中國特色社會主義偉大勝利——在中國共產黨第十九次全國代表大會上的報告」『新華網』10月18日、http://www.xinhuanet.com/politics/19cpcnc/2017-10/27/c_1121867529.htm（查閱時間：2023/1/14）。
- Xi, Jin-ping. 2017. “Juesheng quanmian jiancheng xiaokang shehui douqu xinshidai zhongguo tese shehui zhuyi weida shengli---Zai zhongguo gongchandang di shijiu ci quanguo daibiao dahui shang de baogao” [Secure a decisive victory in building a moderately prosperous society in all respects and strive for the great success of socialism with Chinese characteristics for a new era: Delivered at the 19th National Congress of the Communist Party of China]. *Xinhua wang* [*Xinhua.net*]. October 18 (Accessed on January 14, 2023).
- 習近平、2022「高舉中國特色社會主義偉大旗幟 為全面建設社會主義現代化國家而團結奮鬥——在中國共產黨第二十次全國代表大會上的報告」『新華網』10月25日、http://www.news.cn/politics/cpc20/2022-10/25/c_1129079429.htm（查閱時間：2023/1/14）。
- Xi, Jin-ping. 2022. “Gaoju zhongguo tese shehui zhuyi weida qizhi wei quanmian jianshe shehui zhuyi xiandaihua guojia er tuanjie fendou---Zai zhongguo gongchandang di ershi ci quanguo daibiao dahui shang de baogao” [Hold high the great banner of socialism with Chinese characteristics and strive in unity to build a modern socialist country in all respects: Report to the 20th National Congress of the Communist Party of China]. *Xinhua wang* [*Xinhua.net*]. October 25 (Accessed on January 14, 2023).
- Canalys. 2022. “Global EV sales up 63% in H1 2022, with 57% of vehicles sold in Mainland China.” August 11. <https://www.canalys.com/newsroom/global-ev-sales-h1-2022> (Accessed on January 14, 2023).
- Global Wind Energy Council. 2022. “Wind Turbine Suppliers see record year for deliveries despite supply chain and market pressures.” May 19. <https://gwec.net/wind-turbine->

suppliers-see-record-year-for-deliveries-despite-supply-chain-and-market-pressures/
(Accessed on January 14, 2023).

IC Insights. 2022. “China-Based IC Production to Represent 21.2% of China IC Market in 2026.”
Research Bulletin. May 18. <https://www.icinsights.com/data/articles/documents/1452.pdf>
(Accessed on January 14, 2023).

International Energy Agency. 2022. *Special Report on Solar PV Global Supply Chains*. <https://iea.blob.core.windows.net/assets/d2ee601d-6b1a-4cd2-a0e8-db02dc64332c/SpecialReportonSolarPVGlobalSupplyChains.pdf> (Accessed on January 14, 2023).

